大空小学校

所在地	〒558-0015　住吉区我孫子西１－６－12		
電　話	06-6606-7181	ＦＡＸ	06-6606-7224
ＵＲＬ	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e731673		
校長名	清水　高志		
児童数	222名	教職員数	30名
学級数	16学級（うち特別支援学級7）	集団登下校	なし
標準服	なし		

（令和７年５月１日現在）

教育目標

国際社会に生きる力

ともに生きる力　／　学び続ける力

- **大空のたった一つの約束『自分がされていやなことは人にしない　言わない』**
- **育てる４つの力《人を大切にする力・自分の考えを持つ力・自分を表現する力・チャレンジする力》**

学校行事

４月　入学式　始業式　学年懇談会
５月　SEA（PTA）総会
６月　創立記念コンサート　ようこそ大空の先生
７月　５年生自然体験学習　前期個人懇談会　終業式
８月　始業式
10月　６年生修学旅行　遠足　社会見学　ようこそ大空の先生
11月　運動会
12月　後期個人懇談会　作品展　終業式
１月　始業式　新入生オープンスクール
２月　学年懇談会
３月　ありがとうコンサート　卒業式　修了式

沿革

2006年４月１日　大阪市立南住吉大空小学校として開校
2014年４月１日　大阪市立大空小学校に校名変更

大空小学校　学校協議会より

〔地域支援の方や保護者で、平素より子どもたちと深くかかわっている方々です。〕

①地域住民として、次のような点を大切にして学校とかかわっています。
・「みんながつくる　みんなの学校」を合言葉に参加
・20年目になる子ども見守り隊（パトレンジャー）
・学校の学習環境が少しでもよくなるさまざまな活動

②地域から見た大空小学校
ふだんの授業、オープン講座、年2回のコンサート他、みんながつくり続けています。

③今日までの学校協議会会議を省みて
年3回の学校協議会で、毎回多くの議題が協議されます。

④これからの学校協議会の進む姿とは
大阪市学校活性化条例、大阪市教育振興基本計画等の目標に向かい、地域に開かれた学校にするため、我々委員もどんな小さい事柄にも対処できる協議会であるよう、大空小学校を支援します。

▸▸ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和6年度の小学6年生）

【平均正答率（%）】

国語	算数
61	55

［国語］「話す・聞く」領域、「書く」領域、「読む」領域で、それぞれ全国平均正答率との差が大きく下回る結果となりました。また、昨年度の対全国比と比較しても、「言葉の特徴」領域以外、大きく下回っています。以上から基礎基本の定着が喫緊の課題であることが明白で、朝の学習の時間の確保、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた研究授業の充実と授業改善、ICTの活用促進等の取組をさらに進めていく必要があります。

［算数］「数と計算」領域、「図形」領域、「変化と関係」領域、「データの活用」領域で、それぞれ全国平均正答率との差が大きく下回る結果となりました。基礎基本の定着が喫緊の課題であり、昨年度に引き続き「学力向上支援チーム事業」を活用した、スクールアドバイザーによる効果検証や授業改善に向けた校内研修の実施、学びコラボレーターや学びサポーターによる授業支援及び放課後学習の運営等に注力する必要があります。

▸▸ 令和6年度全国体力・運動習慣等調査の結果（調査対象：令和6年度の小学5年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	14.11	17.32	35.89	35.84	33.95	9.63	144.68	22.53	49.06
女子	15.50	19.75	42.16	39.71	37.52	9.12	150.17	17.88	59.45

実技別では、男子は長座体前屈、ソフトボール投げ以外で全国・大阪市を下回り、体力・運動能力面で課題が見られました。一方、女子は握力以外の種目で全国・大阪市を大きく上回りました。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答状況を見ると、肯定的回答の割合が男子は全国・大阪市を上回っていますが、女子は全国・大阪市を下回っています。1週間の総運動時間のカテゴリー別では、男子は普段から運動に慣れ親しんでいることがわかりますが、女子は二分化していることがわかります。以上から、男子は運動に対する興味・関心の高さが体力・運動能力の向上に繋がっておらず、女子はその逆の現象が起きていると考えられます。

【Ｐ75 に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】

校長メッセージ

本校は、「みんながつくる　みんなの学校　大空小」を合言葉に、学校・保護者・地域が一体となって子どもを守り育ててきた学校で、今年度に創立20周年を迎えます。これまで、子どもたちの通学を見守ってくださる「パトレンジャー」の方々や常時図書館を開放し、図書の整理や展示、本の読み聞かせに取り組んでくださる「図書レンジャー」の皆様など、多くの方々に参画いただいております。また、開校以来、「毎日が参観日」としていつも授業を開いており、保護者の方が、朝、子どもを送ってきた際に、そのまま教室に入って子どもの様子を見ている光景が、日常にあります。今後も地域に開かれた学校、地域に愛される学校をめざし、全ての子どもが笑顔で過ごせる教育活動の推進に取り組んでまいります。

▸▸ 運営に関する計画

「安全・安心な教育の推進」から～①安心安全な教育環境の実現
- 「子どもアンケート」で、「人を大切にする力がついている」に対して、最も肯定的な「そのとおりだと思う」と回答する児童の割合を50.0%以上にする。

「未来を切り拓く学力・体力の向上」から～④誰一人取り残さない学力の向上
- 「子どもアンケート」で「授業がわかりやすく楽しい」に対して、最も肯定的な「そのとおりだと思う」と回答する児童の割合を昨年度（39.7%）以上にする。

「学びを支える教育環境の充実」から～⑥教育DXの推進
- 毎月の学習者端末の活用状況について周知を図り、授業日において児童の８割以上が学習者用端末を活用した日数を、年間授業日の50.0%以上にする。

みんながつくる　みんなの学校　大空小

すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で、すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる。

コンサート

１年に２回（創立記念コンサート・ありがとうコンサート）行っています。人とふれあう学習を通して、日頃の学習で高めてきた４つの力を発揮します。

Birthdayメッセージ集会

誕生月の子どもが、自分の思い・願いを全校児童・教職員・地域のみなさんの前で伝え、全校で祝います。

オープン講座

教職員や地域の人たちがゲストティーチャーとして１回完結の講座を開きます。子どもたちは自分で講座を選択して受講します。（学年の枠をはずしているので、さまざまな学年の子どもが一つの講座に集まります♪）

パトレンジャー

パトレンジャー（学校ボランティア）の方が、毎日通学路での見守り活動をしてくださり、安心して登校することができています。気持ちのよいあいさつは、子どもたちにも伝わり、気持ちのよいあいさつのやりとりがあります。

図書レンジャー

金曜日に２学年ずつ、図書レンジャー（学校ボランティア）の方による本の読み聞かせがあります。少しでも多くの子どもたちが本に触れることができるように、「図書館パスポート」などの取り組みも実施しています。

朝スタディ（朝スタ）

火曜日と木曜日の朝に国語や算数のプリント学習や一人一台端末を用いたデジタルドリルを活用し、基礎基本の学習の定着に取り組んでいます。また、金曜日は読み聞かせの時間を実施し、本に親しむ時間を確保しています。

サマースタディ

夏休み中に、いろいろな先生やアシスタントティーチャーたちと宿題をして、苦手なところを学習します。

OZORA塾

月数回の放課後、はぐくみネットの方が、5年生を対象に、日々の学習の復習をしたり、苦手な課題に取り組んだり、自主的な学習に取り組めるよう指導・支援をしていただいています。また、学期に数回、土曜日に「プログラミングコース」もあり、子どもたちはプログラミング的思考を養うことができています。

「地域の風が行きかう学校づくり」

①学校に行くDAY&見守るDAY　（原則毎月15日）
授業はいつでも開いています。時間があれば「ピンポン」を鳴らし、学校に入ってください。そして授業の中に入っていただき、子どもたちをサポートしてください。「いつでも できるときに できる人が 無理なく 楽しく」がモットーです。気軽に学校へ来てください。

②一緒につくろうDAY　（今年度、学期に１回程度実施）
教職員とサポーター、地域の方と気軽に声をかけあい、地域の「風が行きかう」学校づくりをみんなでめざしていこうと考えています。

「いのちを守る学習」

「自分の命は自分が守る」「となりの人の命を大切にする」という自助と共助の意識をもって、子どもと大人がともに学ぶ「いのちを守る学習」を継続・進化させています。